

半導体放射線検出器の 最新動向

Recent developments in semiconductor radiation detectors

2024年9月17日(火) 13:30~17:30 (予定)

ハイブリッド開催

太陽電池で有名なペロブスカイトが、放射線検出器としても有望らしい。でも、どんな仕組みで？何が良いの？他の半導体では駄目？そんな疑問を解消するとともに、課題を共有し、新たな研究が生まれることを期待して、本シンポジウムでは、国内外の研究者に、様々な半導体放射線検出器の最新の研究を紹介していただきます。

招待講演者

Krishna Mandal (University of South Carolina)

4H-SiC epitaxial radiation detectors for harsh environments

Irfan Kuvvetli (Technical University of Denmark)

Advancements in High-Resolution CZT Detector Development for High Energy Instrumentation for Space Telescopes

青木 徹 (静岡大学)

大面積 CdTe フォトンカウンティング X 線イメージャーの開発

渡辺 賢一 (九州大学)

TlBr 半導体検出器の結晶性及びキャリア輸送特性評価

佐藤 敏幸 (元 京都医療科学大学)

晶析法によるペロブスカイト半導体放射線検出器の開発

山中 隆志 (九州大学)

ペロブスカイト半導体を用いた放射線検出器開発の動向

企画：応用物理学会放射線分科会

世話人：ニラウラ マダン (名古屋工業大学), 三宅正男 (京都大学)